题 澤 法 曹

第 14 号

論 説

民事訴訟における必要的請求併合のルール (4)

―ミシガン裁判所規則における

必要的請求併合のルールを中心として― 小松良正

仕事の目的物が契約の内容に

適合しない場合における注文者の権利 ードイツ民法における先履行義務者の保護— 青 野

―ドイツ民法における先履行義務者の保護― 青野博之

実行の着手論における危険概念について 對馬直紀

ノート

「善意」・「悪意」の意味について 柴谷 晃

再犯防止推進計画のさらなる進展のために 宮田桂子

判例研究

民泊を理由とする区分所有法 5 7 条所定の 土 居 俊 平 差止請求の可否(否定)

活動抄録

2018年3月 駒澤大学法科大学院

駒澤法曹

2018年3月 駒澤大学法科大学院

Komazawa Law Journal (Komazawa Hoso)

No.14 March 2018

Contents

Articles
The Rule of Compulsory Joinder of Claims in Civil Procedure (4)
-Centering on the Compulsory Joinder of Claims Rule in
Michigan Court Rules—·····Yoshimasa Komatsu
Mängelrechte vor der Abnahme beim Werkvertrag
······ Hiroyuki Aono
Zum Gefahrbegriff in der Lehre von
"Anfang der Ausführung" · · · · Naoki Tsushima
Notes
The meaning of 'Being in Good Faith' / 'Being in Bad Faith' in
Japanese Law Akira Shibatani
Objection to The Primary Recidivism Provention
Promotion Plan·····Keiko Miyata
Case study
Vacation rental and legal sanction in condominium law
Syunpei Doi
Activity reports

- 駒澤大学法曹研究会評議員(五+音順、○印は編集委員)―

青野博之 上杉雅央 受川環大 臼木 豊 江森史麻子 小松良正 柴谷 晃 趙 元済 對馬直紀 ○土居俊平 春田 博 日笠完治 松本英俊 宮田桂子

駒澤法曹 第14号

2018年3月10日発行

編 集 駒澤大学法科大学院

発 行 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢2丁目12番5号

TEL(03) 5712-4703

印刷所 株式会社 インサイドクリエイト

©2018 禁無断転載